

令和 5 年度

沖縄県老人福祉施設職員研究大会

「新時代・KAIGO！不易流行の舵を取れ」

開 催 要 綱

1. 趣 旨

生産年齢人口の減少及び賃上げ機運に伴う介護人材の不足をはじめ、感染症や災害への対応、さらには物価高騰等、高齢者福祉施設においては様々な課題が山積しています。

これらの厳しい経営環境に対応していくために、介護人材の確保・育成はもとより、科学的裏付けに基づく介護の専門性及び ICT 等の活用による業務効率化等、生産性の向上に繋がる取り組みや多様性のある働き方といった新しい介護に挑戦していかなければなりません。

一方で、高齢者の尊厳を保持し、その人らしい暮らしを支援していく職員一人ひとりの温かい心は、いつの時代も変わらない、大切にすべきものです。

このような状況の中、本大会は「新時代・KAIGO！～不易流行の舵を取れ～」をスローガンに、県内の高齢者福祉施設・事業所の職員が日頃取り組んでいる研究成果を発表・共有し、高齢者福祉の未来について考えることを目的に開催します。

2. 大会スローガン

「新時代・KAIGO！～不易流行の舵を取れ～」

3. 主 催 社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会・沖縄県老人福祉施設協議会

4. 日 時 令和 5 年 11 月 11 日（土）10：30～16：10（10：00 受付開始）

5. 会 場 沖縄県総合福祉センター 東棟 1 階 ゆいホール（全体会）、他 研修室（各分科会）

6. 日 程

10:00	10:30	10:40	12:10	13:10	16:10
受付	挨拶 開会・	全体会 基調講演	昼食	分科会 研究発表	終了

7. 講演内容

【基調講演】

「株式会社 A&S 及び有料老人ホーム『アイリーぐしかわ』の運営方法について（仮題）」

講師：株式会社 A&S 代表取締役 平田 貴之 氏

8. 分科会テーマ

分科会	テーマ	主な内容と関連項目
第1分科会	科学的介護の実現	* 科学的介護情報システム（LIFE）の活用 * 記録活用とアウトカム評価 * ケアプラン作成の取り組み * ケアプランに基づいた介護の実践 * 認知症ケアの実践 * ICT・介護ロボット・介護機器の活用 * 職員間の情報共有、業務効率化、ペーパーレス化
第2分科会	高品質な施設サービスに向けた取り組み	* 自立支援介護、ADL改善、QOL向上の実践 * 栄養ケアマネジメント * 調理法や調理業務の工夫 * 食事を楽しくする取り組み * 口腔ケア * 医行為（喀痰吸引、経管栄養） * 看取り介護
第3分科会	社会福祉法人・施設の地域貢献と公益的取り組み	* 地域における公益的な取り組み・地域貢献活動 * 地域住民への施設開放・交流活動の取り組み * 既存の社会資源との連携・利活用 * 災害時の対応・地域支援活動 * 地域共生社会の実現、地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み * SDG s 推進の取り組み * 社会福祉法人の経営戦略
第4分科会	介護人材の確保・育成・定着・処遇改善の取り組み	* 働きやすい職場環境づくり * 職員の専門性向上とキャリアアップの確保 * 求人・採用の工夫 * 介護の魅力発信・SNSの活用 * 福利厚生・処遇改善の取り組み * 業務の効率化、モチベーションアップ * 外国人労働者への教育・研修体制
第5分科会	施設における看護・介護・多職種との連携	* 看護・介護職及び多職種との連携協働について * 重度化に伴う医療ニーズへの対応 * 家族・地域との連携 * 様々な感染症対策の取り組み * 介護職員の医療行為に関する取り組み * 看護・介護体制の現状と課題 * フォーマル・インフォーマルな社会資源の活用

分科会	テーマ	主な内容と関連項目
第 6 分科会	在宅サービス・地域密着型サービスの実践と課題	* 介護予防サービス・地域密着型サービスの取り組み * 通所介護事業所における認知症ケアの実践 * 在宅サービスにおける医療との連携 * 利用者の生活支援、家族支援 * ICT の活用や LIFE の導入について * 総合事業、地域支援事業の取り組み * 介護保険外サービスの取り組み
第 7 分科会	軽費・ケアハウス・養護老人ホームの実践と課題	* 軽費・ケアハウス・養護老人ホーム機能の発揮と実践 * 入所者の高齢化・重度化・精神障害・慢性疾患等の対応 * 契約入所や選ばれる施設へ向けた取り組み * 特定施設の課題 * 良質なサービス提供の取り組み * 災害・感染症（BCP）への対応 * 医療・地域との連携
☐ ☒ ☐ その他 ☒ ☐ ☒ ・各分科会には定員があります。万が一、定員を超える場合は、他の分科会へのご案内となりますので、お申し込みの際は、第 2 希望までご記入ください。 ・参加分科会の決定後、事務局から「参加券」及び「昼食券」を各参加者に送付いたします。		

9. 参加費（昼食代込） 1 人あたり 4,400 円（内、消費税額 400 円）※消費税率 10%

- (1) 令和 5 年 10 月からインボイス制度が始まります。必要な方には「適格簡易請求書」を発行しますので、本会事務局までお声掛けください。
- (2) 本会の適格請求書発行事業者登録番号（インボイスナンバー） T4360005000294

10. 参加対象 沖縄県老人福祉施設協議会 会員施設・事業所の役員及び職員

11. 定 員 300 名（定員に達し次第締め切ります）

12. 参加申込

- (1) 沖縄県社会福祉協議会ホームページの申込フォームに必要事項を入力の上、送信ください。
 申込フォーム（ <https://ws.formzu.net/fgen/S384930894/> ）
 ※入力画面の内容確認の際には「自分にも送信内容のコピーメールを送る。」にチェックを入れてください。コピーメールから申込担当者が入力した内容を確認できます。
 （確認メールが届かない場合は、事務局へお問い合わせください）
- (2) 申込と併せて下記口座へ参加費をお振り込みください。なお、振込手数料につきましては、

各参加者負担となりますので予めご了承ください。

【参加費振込先】

金融機関名	琉球銀行 石嶺支店（店番：3 2 3）
預金種類	普通
口座番号	3 1 5 8 8 4
口座名義	社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 会長 湧川 昌秀 フリガナ：フク、オキナワケンシャキョウ
※お振り込み時の注意（経理担当者へのお願い） 振込先が確認できるように、必ずご依頼人名（施設名・事業所）を先にご記入ください。 【例】「特別養護老人ホーム ○○園」ではなく、「○○園 特別養護老人ホーム」 もしくは「○○園」のみでも可	

12. 申込締切・振込期日 令和5年10月13日（金）まで

13. 留意事項

- （1）申込後の参加費は返金できません。（後日、資料を送付します）
- （2）大会当日の参加費の現金納付は受け付けておりませんので、予めご了承ください。
- （3）分科会発表者1名（機材操作のための発表補助者は除く）、大会役員（県老施協正副会長、研修正副委員長）、運営委員（幹事、議長、受付・会場係等）については、大会参加費は免除となり、参加申込は必要ありません。
- （4）本大会の「参加申込フォーム」に入力された個人情報は、本大会に係る運営管理の目的にのみ活用させていただきます。なお、大会資料に施設名・氏名・役職・希望分科会を掲載いたします。

14. お問い合わせ・大会事務局

〒903-8603 那覇市首里石嶺町 4-373-1 県総合福祉センター西棟 4 階

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 施設団体福祉部（担当：丸山・佐久川）

TEL：098-887-2000 ／ FAX：098-887-2024 ／ E-mail：roushikyo@okishakyo.or.jp